

草薙ゼミナール

2018年度 卒業論文集

2019年3月

大阪経済大学 情報社会学部

情報社会学科

指導教員：草薙 信照

## 2018年度卒業論文集の刊行に寄せて

2019年3月 草薙 信照

2012年4月、経営情報学部が開設(1997年)から15年を経て改組され、情報社会学部が誕生した。その4年目に入学した諸君は“情報社会学部・情報社会学科の第4期生”であり、草薙ゼミとしては通算“第19期生”ということになる。

「データマップ；デジタル地図を通して世界を見てみよう」という看板に集まってくれた諸君に対しては、2年半という時間をかけて“厳しく鍛えてあげよう”という姿勢で接してきたつもりである。総勢20名の諸君とは、多くのグループ課題や3年生冬の九州合宿などを通じて、あるいは就職活動期における個別面談等を通じて、確かな信頼関係を築くことができたと信じている。そして、卒論提出の締切日が目前になってからは(そして締切日を過ぎてからも・・・)、毎回のように夜遅くまでゼミ室に残り、熱気と緊張感に包まれた時間・空間を諸君と共有してきたことも、今となっては良き思い出のひとつである。

さて、卒業論文の総評である。ここに並んだテーマだけを眺めれば、「データマップに関する研究」の名に恥じない素晴らしいものばかりであり、過去の論文集と比べても遜色のないものに見えるだろう。しかしながらその実態は、原稿の提出がどんどん遅れる一方で、やり直しの指示は増えるばかり、締切日を過ぎてても過半数が未提出・・・かつて、これほど苦労させられた学年はなかった・・・それでも、何度も突き返されて味わった挫折感、「OK」の2文字をもらうまでの緊張感、それらを乗り越えて大量の印刷物を積み重ねていく時の達成感などは、諸君にとって得がたい経験になったことであろう。

共通テーマ「データマップ」という縛りはあったが、各人が自ら興味を持つテーマを選んだことで、辛い作業に耐えて、なんとか完成までこぎつけたのではないだろうか。諸君の独創的な発想に出会い、一緒に考える機会を得たことは、私にとっても良い勉強になったと感謝している。

毎年、完成した後だからこそ言うことであるが、私が卒業論文の意義としてもっとも重要だと考えているのは、卒業研究のテーマや論文の出来栄ではない。自分が選んだ1つのテーマに対してこれほど真剣に取り組んで考え、苦労しながらも論文という形にまとめあげてきたプロセスが、間違いなく諸君を大きく成長させたであろうという点である。したがって、一生懸命に取り組んだという姿勢がひしひしと伝わってくる限り、その論文は何ものにも替え難い貴重な宝物であると言ってあげたい。

大学生活4年間の集大成として卒業研究という大仕事をやり遂げた経験は、必ずや、これから社会人として人生に立ち向かっていく中で自信につながるだろう。そして10年後あるいは20年後にこの本を開いた時、懐かしく良き思い出として、諸君の心に鮮やかによみがえるに違いない。

今後は同じ社会人として対等に、あるいは時を経て私を導いてくれるようなつきあいをしてくれるならば、教師としてこれにまさる幸せはない。諸君の、今後の人生における健闘を期待する。

## 草薙ゼミナール 2018年度 卒業論文集

### 目次

K156017	坂口 皓大	サッカー選手と野球選手のプロ事情
K156022	高山 尚哉	プロ野球における新球団設置の最適地に関する考察
K156041	宮本 尚貴	消費者と企業からみる人気ファッションブランド
K156055	磯部 孝則	牛丼チェーンの動向と大阪府における立地の変化
K156079	玉井 友希奈	民泊の現状と今後の展望
K156090	米谷 梨穂	アニメ聖地巡礼における巡礼者の行動分析
K156104	岩村 隆誠	熊本県の人口移動の現状
K156144	八島 祐樹	京都府内における自転車盗難の地理的要因に関する考察
K156151	諫早 みなみ	神社周辺における土地の変遷 —新・日本の神社100選の神社にみる今と昔—
K156173	戸田 匠	リーグ所属選手の国籍から見た世界のサッカー事情
K156174	中 洸介	京都市内における寺と神社の立地分析
K156175	中埜 真衣	動物園の現状と課題についての考案
K156179	橋本 龍	日本型 IR の構想と候補地について
K156186	林 南菜子	猫ブームの背景と猫が人に与える効果
K156187	廣瀬 遼一	大阪府におけるカーシェアリングの分布
K156207	上野 秀斗	カジュアルブランド主要4社の店舗分布
K156209	大西 萌夏	国内におけるスキューバーダイビングスポットの分布
K156223	田上 純花	ご当地リラックマの分布に関する考察 —ご当地リラックマキーホルダーを対象として—
K156237	福永 侑毅	岡山県におけるスーパーの分布と大黒天物産の店舗展開
K156248	森下 紗耶	高級化粧品ブランドの店舗立地に関する分析